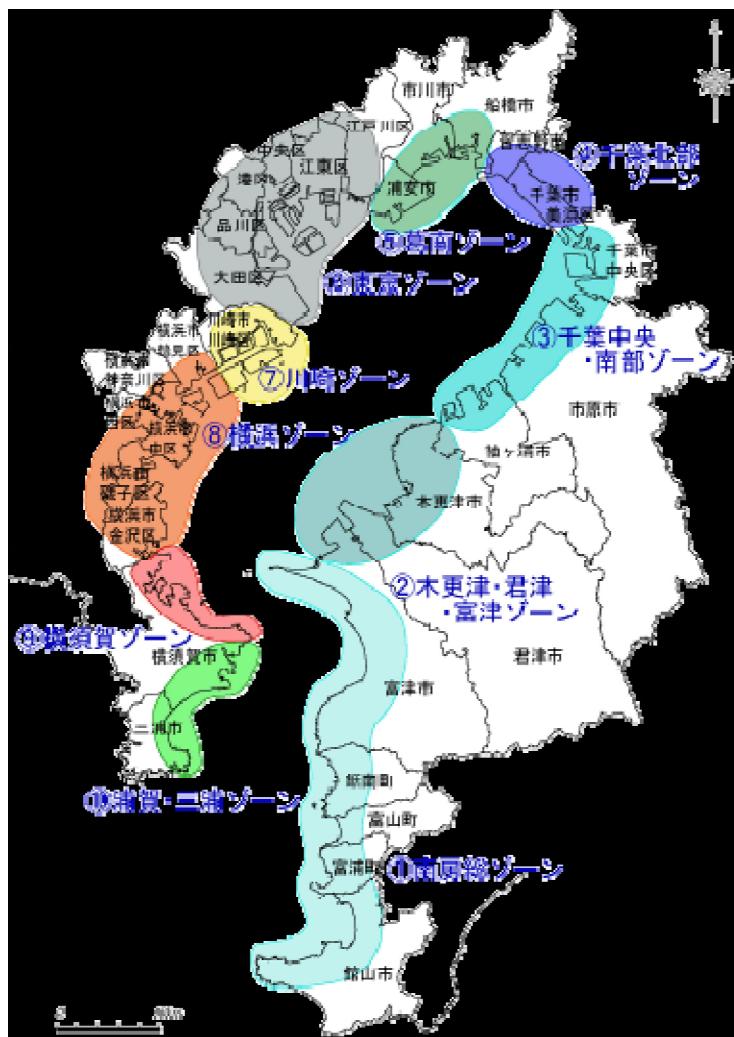


ゾーン毎の主な取り組み

海岸特性によって、東京湾沿岸を10のゾーンに区分しています。

ゾーンをクリックすると、主な取り組みが表示されます。



① 南房総ゾーン

自然環境が豊かで、漁業や海洋性レクリエーションが盛んなゾーンです。貴重な自然環境と調和のとれた施設整備を実施していきます。



富浦海岸(坂本地区)



富津岬

千葉県

戻る

② 木更津・君津・富津ゾーン

漁業が盛んなゾーンであり、盤洲干潟では貴重な自然環境が確認されています。動植物等の生息環境の保全に配慮しながら、護岸改良などの高潮対策を実施していきます。



木更津海岸(高須地区)

千葉県

戻る

③ 千葉中央・南部ゾーン

京葉工業地帯の中心部であると同時に、再開発が行われているゾーンです。土地利用の変化に対応して、海岸保全区域の見直しを行うとともに、護岸の新設・改良や水門等の老朽化対策などを実施していきます。



千葉港海岸(千葉中央地区)

千葉県

戻る

④ 千葉北部ゾーン

海洋性レクリエーションが盛んなゾーンであり、県民の憩いの場となっています。人工海浜については、長期的かつ広域的な視点に立ち、侵食対策を実施していきます。



千葉港海岸(千葉北部地区)

千葉県

戻る

⑤ 葛南ゾーン

背後に低地帯を抱え、高潮からの防護が特に重要なゾーンであり、施設の補強や老朽化対策などを実施していきます。また、三番瀬においては、安全性を確保したうえで、海と陸との連続性に配慮するなど、保全・再生に資する護岸づくりを実施していきます。



千葉港海岸(船橋地区)



三番瀬

千葉県

[戻る](#)

⑥ 東京ゾーン

首都東京の高度に都市化した臨海部や低地帯を背後に抱え、高潮からの防護が特に重要なゾーンです。運河利用や環境に配慮した護岸の新設・補強や、水門・排水機場の老朽化・耐震補強対策などを実施していきます。



東京港海岸(港地区)



葛西海岸

東京都

[戻る](#)

⑦ 川崎ゾーン

首都東京の高度に都市化した臨海部や低地帯を背後に抱え、高潮からの防護が特に重要なゾーンです。運河利用や環境に配慮した護岸の新設・補強や、水門・排水機場の老朽化・耐震補強対策などを実施していきます。



川崎港

神奈川県

[戻る](#)

⑧ 横浜ゾーン

日本を代表する国際港である横浜港を中心に、物流と工業の発展しているゾーンです。海岸保全施設は現在ありませんが、高潮被害から市民を守るために、施設整備や避難誘導対策など必要な取り組みを実施していきます。



山下公園

神奈川県

[戻る](#)

⑨ 横須賀ゾーン

横須賀港は内外貿易を取り扱う物流拠点であるとともに防衛施設が点在し、漁業活動も盛んなゾーンです。高潮からの防護に主眼を置いた対策が重要で、生物生息環境の保全、港湾、市民利用、背後地域のまちづくりに資するよう配慮していきます。



横須賀港

神奈川県

[戻る](#)

⑩ 浦賀・三浦ゾーン

自然海岸が多く点在しており、漁業や海洋性レクリエーションの盛んなゾーンです。海浜植生など貴重な生物生息が確認されており、自然環境の保全に努め、砂浜の侵食防止、波浪や津波に対して適切に対処します。



三浦海岸

神奈川県

[戻る](#)